

第 69回日本神経化学学会大会 「神戸宣言」

- * 日本神経化学学会は、「分子で脳を知る」という理念のもと、脳機能と脳疾患の理解に挑み続けてきた。本年の神戸大会は、日本神経科学学会、日本神経回路学会との3学会合同大会として開催され、多様な研究分野、研究手法、そして世代を超えた交流の場となった。
- * 古くから世界に開かれ、多様な文化や価値観を受け入れてきた神戸の地に集った私たちは、この大きな交流を通じて新たな学問と出会うとともに、日本神経化学学会が培ってきた独自の強みと魅力を改めて見つめ直した。大会テーマの「育め - 未来のニューロサイエンティスト」は、その魅力を未来に継承する重要な意義を表現したものである。
- * 第69回大会を迎える本学会は古希(かぞえて70歳)を迎える。しかし、古希は到達点ではなく、新たな出発点である。私たちは伝統を礎としながら、新たな学問や技術との融合を進め、「分子で脳を知る」学問をさらに深化させ、脳科学の未来と人類の健康への貢献に向けて挑戦し続けることを、ここに宣言する。
- * [大会長 等 誠司:理事長 小泉修一(2026年8月1日)]